

「ボーっとして運転していて
気付いたら目の前に男の子がいた」

車が動いているときは、いかなる場合も
常に、100%運転に集中しましょう

「自転車」 「渡ってくるかもしれない」…
「かもしれない運転」で、事故防止

デイ・ライトで知らせよう…自分の車の存在 事故防止

横断歩道の小1男子児童が大けが

軽トラにはねられ、頭の骨を折る大けが

「ボーっとして運転していて気付いたら目の前に男の子がいた」

ドライバーの85歳の男 逮捕

2020/8/19(水) 19:25

19日昼12時40分ごろ、秋田県で横断歩道を渡っていた小学1年生の男子児童が、右側から走ってきた軽トラックにはねられた。この事故で男子児童は頭の骨などを折る大けがをして市内の病院に搬送されたが、命に別条はない。警察は、軽トラックを運転していた男性容疑者（85）を現行犯逮捕した。容疑者は「ボーっとして運転していて気付いたら目の前に男の子がいた」などと話しているという。

夕方6時 横断中 自転車の小5男子児童が死亡

乗用車運転の男を現行犯逮捕

自転車は横断歩道を横断中、車は自転車を下敷きにして止まっていた

2020/8/19(水) 20:51

19日午後6時ごろ、長野県の国道で乗用車が横断中の自転車と衝突しました。自転車に乗っていた近くに住む小学5年の男子児童（11）は病院に搬送されましたが、まもなく死亡が確認されました。車は自転車を下敷きにして止まっていた、手前には横断歩道がありました。児童は自転車に乗って横断歩道を渡っていたとみられています。警察は乗用車を運転していた市内の団体職員の男（47）を現行犯逮捕。